

改善箇所説明図③



連節バスにおいて、車体後面に設置されているエンジン点検用開口部パネルの取付け方法が不適切なため、当該パネルの接着力が不足しているものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、車体後面から当該パネルが脱落して、他の交通の妨げになるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、エンジン点検用開口部パネルを点検し、固定用補強材を組み付ける。なお、当該パネルが損傷している場合は新品に交換する。

注：□は追加する部品を、[]はガラスパネルに剥がれが認められた場合に新品に交換する部品を示す。

識別：作業完了車には、車両左後方点検リッド裏に「HB183」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。